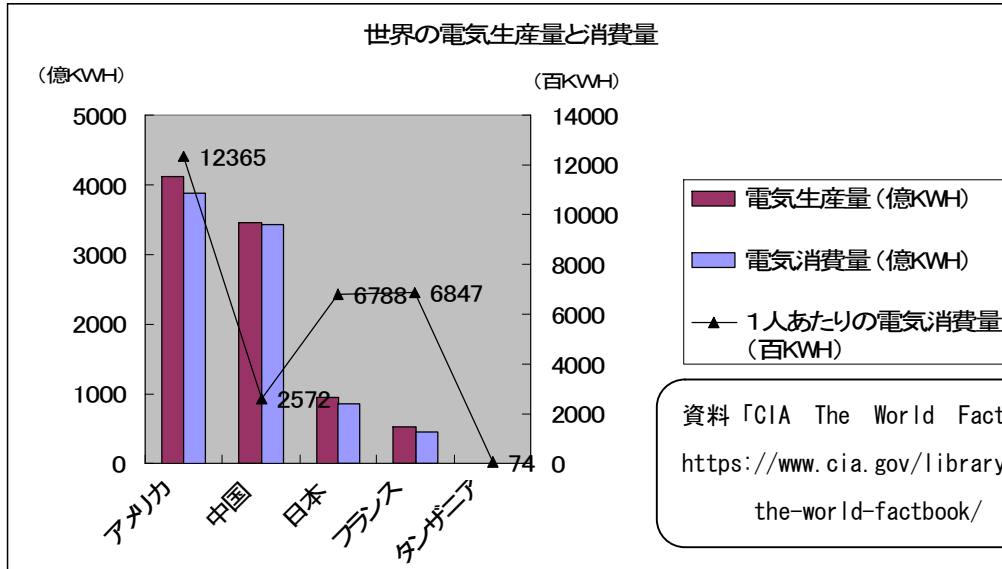
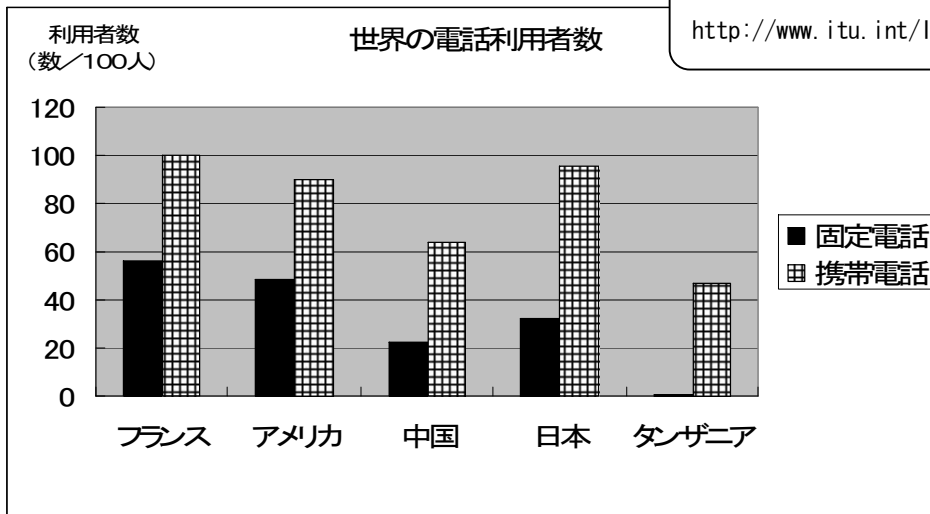


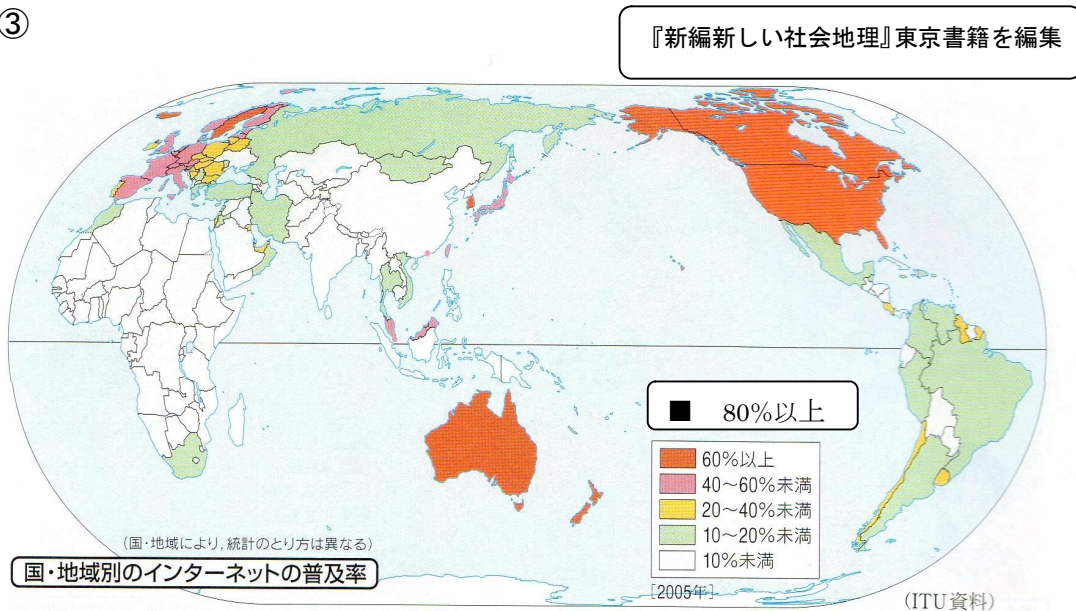
資料①



資料②



資料③



資料④【やりとりできる情報の例】

	携帯電話	固定電話 (fax を含む)	インターネット	郵便
情報量	メール 2MB	相手の容量による	メール20MB	重さ30kgまで
情報の内容	静止画(データ) 動画(データ) 文字 音声	画像(紙) 文字(紙) 音声	静止画(データ) 動画(データ) 文字 音声 ファイル (パソコンで作成したもの)	画像(紙) 文字 もの
伝わる時間	すぐ	すぐ	すぐ	国際スピード郵便 2～4日 航空便5～11日 船便 2～3ヶ月
かかる料金 ※契約料、基本料金はのぞく	【通話料】 18円/分～ 360円/分 【メール送信料】 50円/1通～ 300円/1通 ※タンザニアはシ ョートメールのみ	【通話料】 18円/分～ 360円/分	【メール送信料】 基本料金に含まれ ている場合が多い	10gの手紙の場合 【アメリカ】 国際スピード郵便 1200円 航空便 90～260円 船便 90円 【タンザニア】 国際スピード郵便 1700円 航空便 90～130円 船便 90円

(資料:「日本郵便」<http://www.post.japanpost.jp/int/index.html>
「国際電話の達人」<http://www.startoption.com/>)

資料⑤ 【タンザニアに滞在した人の話】

ちょっと田舎の島に行った時も、水道も電気も無い村なのに、携帯電話を持っている人は何人もいた。どうやって充電するのか聞いたところ、「対岸の町まで行ったときに充電する」という答えだった。田舎ゆえに電波も微弱で、電話をかけたい時は、ちょっとこんもりした土山の上に登ってかけていた。高い所は電波をキャッチしやすいらしい。

(「アフリカ便り」<http://afric-africa.vis.ne.jp/essay/mobile01.htm>)